

連帯の強化と事業の拡大を確認

文化財保護団体連絡協議会総会

北秋田市文化財保護団体連絡協議会の総会が5月24日、中央公民館で開かれ、平成18年度事業などが報告されたほか、決算が承認されました。

続いて、平成19年度事業計画案について事務局から説明があり、次に平成19年度予算案が審議・承認されました。

規約改正では、個人会員会費が100円から300円に、旧町単位の地区割りが2千円から1万円に増額されました。これは、収入を増やして各地区事業の支援などに活用しようとするものです。

役員改選では新会長に鈴木健次郎氏が選出され、副会長は岩谷利男氏、松岡美代治氏、福岡龍太郎氏の3氏が再任となりました。



▲新会長に鈴木健次郎氏を選出した北秋田市文化財保護団体連絡協議会の総会

英語本来の楽しさを

おとなの雰囲気あふれる英会話サークル

森吉公民館で毎週月曜日の午後5時から英会話サークルが開かれています。毎回10人前後が市内の各地区から集まって英語での会話を楽しむ自主サークルですが、机の上に本を開いて勉強するといった堅苦しいイメージはありません。ゲームやロールプレイングを交えながらのフリートーキングは、翻訳だけでは理解できない異文化を生で味わうことが出来る機会となっています。

中心となっているのはALT(英語指導助手)のロバートさんや、英会話に堪能な市民有志。

時には教室を離れ一緒に戸外に出たり、カラオケで英語の歌を歌ったり、レクリエーション活動を行います。



▲ゲームなどを交えながら交流を楽しむ「英会話サークル」。生の異文化を体験します

世界遺産登録を目指して

年次計画で整備が進む伊勢堂岩山遺跡

平成7年度に発見されて以来、発掘調査が行われてきた伊勢堂岩山遺跡。同遺跡は、複数の環状列石などを持つ貴重な縄文遺跡であることから、平成13年に国の史跡に指定されました。市では、国指定史跡として整備を進めるため、平成17年度から3カ年計画で指定範囲の土地取得を進めています。

今後は、指定範囲の発掘調査と平行して順次出土品の保存処理などを行うとともに、駐車場や附帯施設の整備へと進んでゆく予定です。また、出土品の展示や映像で遺跡を紹介する総合案内施設も設置される計画があります。

現在、環状列石を持つ北東北3県及び北海道の遺跡とともにユネスコの世界遺産登録に向けて動き始めた伊勢堂岩山遺跡。6月には青森市で登録をめざして連携を進めるための推進会議が開催され、再び注目が集まっています。



平成19年度取得予定地の現地確認

学びの広場

- 公民館活動 ● 生涯学習
- 文化振興 ● 学校 ● スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

合川公民館では、平成18年度合川公民館主催講座「刺し子講座」を受講された皆さんの作品を4月から5月にかけて1ヶ月間展示したところ、市内外からたくさんの方が、鑑賞

に訪れました。

この講座は、菊地洋子さんを講師に1月から3月までの冬期間に開催されたものです。「刺し子」は、保温・補強のため、布地に図柄を刺繍して縫い込んだのがはじまりとされている手芸で、丁寧に施された美しい文様が特徴です。

ロビーには、現代風にアレンジした手提げバックや

古風な中に現代風な感覚も

合川公民館「刺し子講座受講生作品」ロビー展



◀現代風な感覚の作品も関心を集めた刺し子作品のロビー展

テーブルセンターなどが飾られ、訪れた人たちは一針一針心を込めて縫われた、温もりと愛情が感じられる作品に見入っていました。

新たな気持ちで学習をスタート

森吉公民館「森吉大学」

森吉大学の開講式が5月21日、95人の受講生が参加し森吉公民館で行われました。佐々木邦夫学長、長岐直介生涯学習課長のあいさつ、活動計画の説明のあと、元天王町教育長の保坂廣治郎氏による講演が行われました。

演題は「老いを愉しむ」。日々思いどおりに行かないことが多い中で、当たり前ことに感謝する心を持ち、他人と比べず自分のできることをすることが大切、と心の持ち方についてお話しされました。



◀新たな気持ちで新年度の学習がスタートした森吉大学

講演の最後には、今話題の「千の風になって」を独唱され、受講生から大きな拍手を受けていました。

古文書解読で昔の生活を理解

中央公民館定期講座「古文書塾」

中央公民館定期講座(古文書塾)が6月12日、受講生28人の参加でスタートしました。

この講座では筆で書かれた近世の古文書を中心に、当時の社会や生活の様子を学びながら古文書解読の方法を学びます。

講師は、地域の歴史などを研究されている大館市比内町在住の千葉克一氏。第一日目は、先生が自作の資料で講座のポイントをわかりやすく説明。参加した受講生は関心も高く、不明なところは講師へ質問するなどして熱心に学習していました。



◀くずし字で書かれた書物の解読にチャレンジする「古文書塾」

今後は課題を変えながら、色々な資料の解読にチャレンジする予定です。